

# 平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月8日

上場会社名 株式会社ヒラノテクシード

コード番号 6245 URL <http://www.hirano-tec.co.jp>

代表者 (役職名)取締役社長 (氏名)三浦 日出男

問合せ先責任者 (役職名)取締役総務部長 (氏名)定安 一男 TEL(0745)57-0681

四半期報告書提出予定日 平成20年8月14日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績 (平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	3,939	—	364	—	383	—	235	—
20年3月期第1四半期	4,489	△17.7	848	△20.9	860	△21.2	516	△20.5
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益					
		円 銭		円 銭				
21年3月期第1四半期		15.65		—				
20年3月期第1四半期		33.65		—				

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
21年3月期第1四半期	25,437		14,524		57.10	964.53		
20年3月期	25,949		14,405		55.51	956.61		
(参考) 自己資本	21年3月期第1四半期		14,524百万円		20年3月期		14,405百万円	

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	10.00	—	13.00	23.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

【参考】

(%表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期連結累計期間	11,500	—	1,540	—	1,570	—	940	—	62.42	
通期	22,500	△12.6	2,950	△38.5	3,000	△37.8	1,800	△38.7	119.53	

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 ( ) 除外 — 社(社名 )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

〔注〕詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

〔注〕詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 15,394,379株 20年3月期 15,394,379株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 336,157株 20年3月期 335,729株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 15,058,539株 20年3月期第1四半期 15,352,664株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、原油の高騰、鋼材をはじめとする素材の高止まり等、設備投資に慎重な状況で推移しました。

このような状況のもと、当社グループにおきましても納期並びに設備投資サイクルの谷間を迎え、厳しい状況となりましたが、IT(情報技術)関連分野の薄膜塗工関連装置を中心に、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,939百万円(前年同期比12.2%減)となりました。

また、利益面におきましては、鋼材高等の影響により大幅に減少し、営業利益は364百万円(前年同期比57.0%減)、経常利益383百万円(前年同期比55.4%減)、四半期純利益は235百万円(前年同期比54.4%減)となりました。

受注残高につきましては、厳しい受注環境のもと、20,036百万円(前期末比1.9%増)、うち国内は15,361百万円(前期末比1.3%減)、輸出は4,675百万円(前期末比14.3%増)となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

(塗工機関連機器部門)

当部門は、前期に引き続き、工業用粘着テープ製造装置関連及び電気・電子部品向け製造装置は堅調に推移し、売上高は1,754百万円(前年同期比6.6%減)、うち国内売上高646百万円、輸出売上高1,108百万円となりました。また、営業利益は144百万円となりました。

受注残高につきましては、11,842百万円(前期末比12.9%増)、うち国内は8,407百万円、輸出は3,435百万円となりました。

(化工機関連機器部門)

当部門は、電気・電子部品向け成膜装置を主体に売上高は1,925百万円(前年同期比16.3%減)、うち国内売上高1,480百万円、輸出売上高444百万円となりました。また、営業利益は173百万円となりました。

受注残高につきましては、7,840百万円(前期末比11.4%減)、うち国内は6,700百万円、輸出は1,140百万円となりました。

(その他)

当部門は、染色整理機械装置、各種機器の部品の製造及び修理・改造等を行っており、売上高は258百万円(前年同期比16.5%減)となり、営業利益は46百万円となりました。

受注残高につきましては、353百万円(前期末比9.4%増)、うち国内は253百万円、輸出は100百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産は25,437百万円と前連結会計年度末比511百万円の減少となりました。その主な要因は、現金及び預金が621百万円減少したことによります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は10,913百万円と前連結会計年度末比630百万円の減少となりました。その主な要因は、前受金が596百万円増加したものの、法人税等を支払ったことにより、未払法人税等が1,024百万円減少したことによります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は14,524百万円と前連結会計年度末比118百万円の増加となりました。その主な要因は、その他有価証券評価差額金が79百万円増加したことによります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社が販売する塗工機関連機器及び化工機関連機器等は、受注生産であり、顧客の指定納期も様々であります。よって、各四半期において、売上高が同水準とならない場合があります。当第1四半期連結会計期間におきましても、納期の設定により売上高及び利益において低水準であります。業績予想については、国内外の景気後退及び原料高、消費回復には厳しい状況の中、現時点においては、平成20年5月16日に発表した予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

重要性が乏しいため記載を省略しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を当第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

なお、これによる影響はありません。

3. リース取引に関する会計基準の適用

「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成5年6月17日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準第13号)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成6年1月18日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号)を当第1四半期連結会計期間から早期に適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理から通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理方法に変更しております。

なお、リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

## 5. 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,400,841	8,021,972
受取手形及び売掛金	5,659,440	8,230,029
有価証券	2,003,960	998,286
仕掛品	5,848,505	4,243,218
繰延税金資産	45,332	125,872
その他	352,617	250,606
貸倒引当金	△11,425	△8,679
流動資産合計	21,299,273	21,861,307
固定資産		
有形固定資産	2,477,360	2,516,916
無形固定資産	230,383	240,550
投資その他の資産		
投資有価証券	1,271,289	1,138,310
繰延税金資産	5,058	47,874
その他	156,032	144,250
貸倒引当金	△2,136	△36
投資その他の資産合計	1,430,243	1,330,400
固定資産合計	4,137,987	4,087,866
資産合計	25,437,260	25,949,173

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,541,558	6,467,734
短期借入金	230,000	—
1年内返済予定の長期借入金	435,850	480,060
未払法人税等	64,505	1,089,341
前受金	1,441,208	844,986
賞与引当金	105,944	165,360
製品保証引当金	21,100	28,000
その他	769,215	1,075,648
流動負債合計	9,609,382	10,151,130
固定負債		
長期借入金	363,980	441,540
退職給付引当金	808,020	831,075
役員退職慰労引当金	106,950	113,110
繰延税金負債	21,642	—
その他	3,211	7,065
固定負債合計	1,303,804	1,392,791
負債合計	10,913,187	11,543,922
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,847,821	1,847,821
資本剰余金	1,339,835	1,339,835
利益剰余金	11,244,996	11,205,123
自己株式	△396,244	△395,775
株主資本合計	14,036,409	13,997,005
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	487,663	408,245
評価・換算差額等合計	487,663	408,245
純資産合計	14,524,072	14,405,251
負債純資産合計	25,437,260	25,949,173

## (2) 【四半期連結損益計算書】

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間  
 (自 平成20年4月1日  
 至 平成20年6月30日)

売上高	3,939,440
売上原価	3,124,987
売上総利益	814,453
販売費及び一般管理費	450,131
営業利益	364,321
営業外収益	
受取利息	4,502
受取配当金	12,763
その他	9,766
営業外収益合計	27,031
営業外費用	
支払利息	4,911
その他	2,483
営業外費用合計	7,394
経常利益	383,958
特別利益	
固定資産売却益	4,211
特別利益合計	4,211
税金等調整前四半期純利益	388,170
法人税、住民税及び事業税	60,697
法人税等調整額	91,838
法人税等合計	152,535
四半期純利益	235,635

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間  
(自 平成20年4月1日  
至 平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	388,170
減価償却費	98,541
長期前払費用償却額	1,647
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△59,415
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4,846
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△23,055
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△6,160
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△6,900
受取利息及び受取配当金	△21,539
支払利息	4,911
固定資産売却損益 (△は益)	△4,211
固定資産除却損	978
売上債権の増減額 (△は増加)	3,166,811
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,613,976
仕入債務の増減額 (△は減少)	19,307
未払金の増減額 (△は減少)	△15,944
未払費用の増減額 (△は減少)	26,067
その他	△190,165
小計	1,769,911
利息及び配当金の受取額	21,329
利息の支払額	△4,911
法人税等の支払額	△1,085,532
営業活動によるキャッシュ・フロー	700,797
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△1,000
定期預金の払戻による収入	1,000
有形固定資産の取得による支出	△246,189
有形固定資産の売却による収入	11,867
無形固定資産の取得による支出	△3,319
投資有価証券の取得による支出	△400
その他	△9,327
投資活動によるキャッシュ・フロー	△247,368
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	230,000
長期借入金の返済による支出	△121,770
自己株式の取得による支出	△469
配当金の支払額	△176,646
財務活動によるキャッシュ・フロー	△68,885
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	384,543
現金及び現金同等物の期首残高	8,539,258
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,923,802

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

	塗工機関連機器 (千円)	化工機関連機器 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	1,754,695	1,925,761	258,984	3,939,440	-	3,939,440
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	-	-	-	-	(-)	-
計	1,754,695	1,925,761	258,984	3,939,440	(-)	3,939,440
営業利益	144,319	173,555	46,447	364,321	(-)	364,321

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各区分の主な製品

(1) 塗工機関連機器

各種コーティング、ラミネーティング装置並びにこれらに付随する乾燥熱処理装置及びライン制御装置

(2) 化工機関連機器

各種成膜装置、不織布・高機能繊維製造装置、フラットパネル塗布乾燥装置、真空蒸着装置並びにこれらに付随する乾燥・熱処理装置及びライン制御装置

(3) その他

染色整理機械装置、各種機器の部品の製造及び修理・改造等

【所在地別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)  
在外連結子会社及び在外支店がないため該当事項はありません。

【海外売上高】

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

	東アジア	その他地域	計
I 海外売上高 (千円)	1,525,541	96,615	1,622,156
II 連結売上高 (千円)	-	-	3,939,440
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	38.7%	2.5%	41.2%

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 東アジア地域・・・台湾・韓国・中国

(2) その他地域・・・アメリカ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。



「参考資料」

(要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当第1四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)
	金額
I 売上高	4,489,176
II 売上原価	3,261,121
売上総利益	1,228,055
III 販売費及び一般管理費	
1 販売手数料	28,806
2 給与手当	89,596
3 役員報酬	28,261
4 退職給付引当金繰入額	8,231
5 役員退職給付引当金繰入額	6,885
6 法定福利・厚生費	24,176
7 交際費	3,986
8 旅費交通費及び通信費	19,826
10 減価償却費	32,946
11 賃借料	6,023
12 その他	131,288
営業利益	848,024
IV 営業外収益	
1 受取利息	961
2 受取配当金	10,730
3 仕入割引	5,376
4 賃貸料	1,056
5 その他	2,582
V 営業外費用	
1 支払利息	6,016
2 その他	1,879
経常利益	860,834
VI 特別利益	
1 貸倒引当金戻入益	1,216
税金等調整前四半期純利益	862,051
税金費用	345,311
四半期純利益	516,739

## 生産、受注及び販売の状況

## (1) 生産実績

当連結会計年度における生産実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメント	生産高(千円)
塗 工 機 関 連 機 器	1,387,079
化 工 機 関 連 機 器	1,562,985
そ の 他	174,923
合計	3,124,987

## (2) 受注実績

当第1四半期連結会計期間における受注実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	受注高(千円)	受注残高(千円)
塗 工 機 関 連 機 器	3,111,898	11,842,585
化 工 機 関 連 機 器	916,838	7,840,393
そ の 他	289,452	353,700
合計	4,318,188	20,036,678

- (注) 1 金額は、販売価格によっております。  
2 上記の金額には、消費税が含まれておりません。

## (3) 販売実績

当第1四半期連結会計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	販売高(千円)
塗 工 機 関 連 機 器	1,754,695
化 工 機 関 連 機 器	1,925,761
そ の 他	258,984
合計	3,939,440

- (注) 1 金額は、販売価格によっております。  
2 上記の金額には、消費税が含まれておりません。